



## 公益財団法人 J K A 2025 年度福祉機器の整備事業 自己評価報告書

補助事業に係る自己評価を行い、J K A 補助事業評価委員会を開催いたしましたので、下記の通り報告します。

日 時：2026 年 3 月 17 日（火）

場 所：ショートステイ啄木鳥

参加者：施設長・事務主任・相談員・看護科長・看護チーフ

介護主任・介護チーフ・リハビリチーフ

事前計画の事業内容と達成目標を報告し、評価基準に基づいて採点を行う。（最高 5 点）

### 1. 事業内容

（実施計画・体制）：4 点

2012 年の開設時に整備した「座位浴槽」は週 6 日稼働しており、使用頻度が高く、加えて老朽化のため故障と修理を繰り返し、更新が必要となっており J K A 補助事業に申請を行い、交付決定を受け機種を選定をし、3 社による見積合わせを行う。見積合わせの結果、代理店を介さずオージー技研株式会社からの直接購入が価格面・納期に関しても妥当と判断。事業完了時期は令和 8 年 3 月中旬頃までを想定していたが、2 月 16 日に納品、検収。同日メーカーから介護職員へ適切な操作方法に関する説明を実施。同日参加できなかった職員へは説明の動画を視聴し周知。翌日の 2 月 17 日から運用開始となる。

### 2. 達成目標

（事業の実施結果）：4 点

達成値を 2026 年 3 月中旬としていたが、2026 年 2 月 16 日に納品完了。メーカーから介護職員へ適切な操作方法に関する説明を実施。同日参加できなかった職員へは説明の動画を視聴してもらうことで、入浴支援に空白がない状態で翌日の 2 月 17 日から運用開始することができた。メーカーの協力もあり当初の予定を大幅に前倒しすることができた。

（事業の成果・波及）：3 点

定員 60 名に対して 30 名が座位浴槽を利用。利用者 1 人週 2 回入浴。週 30 人×2 回×4 週＝240 件を達成目標にしていたのに対して、稼働開始時座位浴槽の利用者が 26 名に減少していたこともあり 2 月 17 日運用開始より 1 ヶ月の稼働実績は 208 件であった。

### 3. 広報計画

（事業の実施結果）：3 点

補助事業完了を受け、法人ホームページへ掲載するための起案書を提出。2026 年 3 月 5 日付けで法人ホームページへ「J K A 競輪補助事業完了のお知らせ」を掲載する。

法人広報誌と法人 SNS は準備が間に合わず後日掲載予定。

#### 4. 自己評価の体制：4点

予定通り評価委員会を開催し、評価を行った。

#### 5. 総合評価：4点

- ・計画より早めの導入となり、設置も半日で完了。翌日には稼働再開し入浴支援に空白がない状態でサービスを提供することができた。職員へのアンケート調査でも操作性の向上や時間の短縮など良い意見が多数聞かれ、利用者からも新しい機器の導入に喜んでいた。
- ・導入した機器が同じメーカーの後継機となっており、操作方法に多少の違いはあったが職員も混乱することなくスムーズに新機種に移行することができた。また操作性・安全性についても向上しており、さらに安心・安全な入浴介助を行うことができるようになった。
- ・法人ホームページには事業完了のお知らせを掲載したが、法人広報誌と法人 SNS は準備が間に合わなかった。本部とも連携を図り、4月発行の法人広報誌への掲載と法人 SNS の投稿も進めていく。

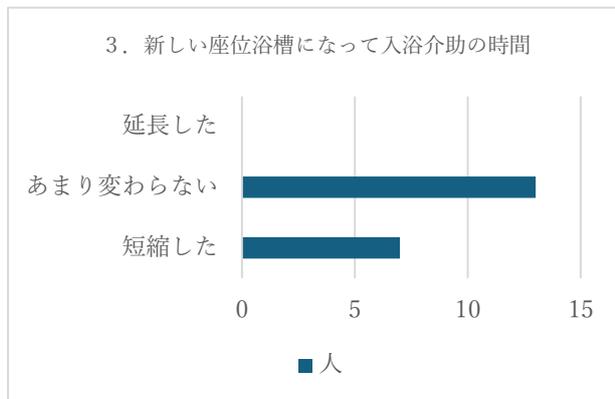
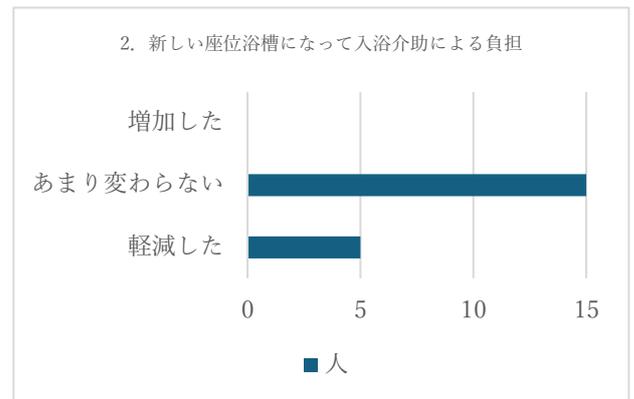
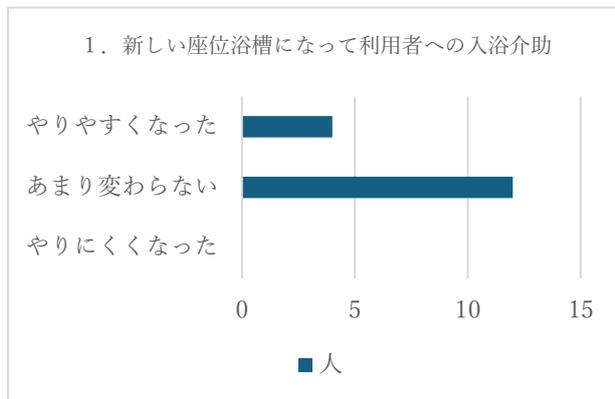


ショートステイ啄木鳥

## 新しい特殊浴槽機器の導入に関するアンケート集計結果

この度、2025年度の公益財団法人JKA補助金を活用し、特殊浴槽機器一式の更新を行いました。入浴介助業務に従事する介護職員を対象に、更新後の使用状況についてアンケート調査を実施しました。

対象：：ショートステイ啄木鳥 入浴介助に従事する介護職員 20名



### 4. 新しい特殊浴槽になって良かったと思われる点

- ・排水ボタンが分かりやすくなり、間違って湯船のお湯を排出してしまうことがなくなった。
- ・自動給湯が早くなり、待ち時間がなく入浴介助がスムーズになった。
- ・搬送車の座面マットが取れにくくなって安全に介助ができる。
- ・入浴時間が5分経過すると音で知らせてくれるのでバタバタしていてもすぐに気がつける。
- ・搬送車のタイヤがスムーズで軽く操作がしやすい。
- ・搬送車の座面マットの着脱に少し時間がかかり、止めている部分を破損させてしまいそうだが、着脱できるようになったことで衛生的に良かった。